

令和7年度 フリーランス・栄養関連企業等事業部第 1 回 オンライン研修会(報告)

主 催 (公社) 熊本県栄養士会 フリーランス・栄養関連企業等事業部

日 時 令和7年7月12日(土) 10:00~16:00

会 場 名 オンライン (Zoom) 開催

『フリーランス・事業者間取引適正化法』について

講師:公正取引委員会事務総局 九州事務所 フリーランス課 課長 幸屋健太郎氏

講師:厚生労働省熊本労働局 雇用環境・均等室 室長 狭間美恵氏

新しく、令和6年11月1日に施行された「フリーランス・事業者間適正化法等」について、公正取引委員会事務総局 九州事務所 フリーランス課 課長と、厚生労働省熊本労働局 雇用環境・均等室 室長より、日常では直接聞くことが難しい詳細な内容を聞くことができました。この法律が施行されて以降、メディアで耳にしていた「フリーランス法違反で公正取引委員会の調査が入った」というニュース。自分自身はあまり関係ないと思っていましたが、実際研修会を受け、一番初めに思い、印象にも残ったことが、知らないということのリスクの大きさでした。難しそうでなかなか関係ないと思ってしまう法律が多いですが、知ること、自分自身や周りを守り、安心して業務することができることを実感しました。パワハラ対策やフリーランス・トラブル 110 番など、万が一あった場合の対応などもご教示いただき、とても貴重な内容の研修会でした。

『会員活動紹介』

講師:株式会社ハウディ 特販部 係長 管理栄養士 井川萌子氏

講師:株式会社ともいき Labo 保健指導部門 管理栄養士 廣津めぐみ氏

講師:Naka.株式会社 代表取締役 管理栄養士 中村達也氏

ほとんどの管理栄養士・栄養士は、日々の業務が忙しすぎてなかなか同職種同志でも、想いについて話すことが少ない現状です。また同職種間での知識や技術は同じでも、管理栄養士・栄養士は、働く機関や形態が多様化しています。特にフリーランス・栄養関連企業等事業部に所属している管理栄養士・栄養士は、それぞれ異なります。このことから今回の活動報告については、研修会前から、楽しみでした。実際、3名の講師から貴重なお話を聞いたことは、今後のプラスになったと感じています。

まず初めに業務用食品全般を取り扱う企業での管理栄養士として活躍される井川氏より、業務内容についての説明があり、栄養面や調理面での知識や技術以外に、多方面の方との関わりやお客様との交流など、コミュニケーションスキルが必須であり、大切であると改めて感じました。

次に、生活習慣病対策や介護予防に関する保健指導や地域支援事業で活躍されている廣津氏より、その地域に沿った支援に携わるため、日々忙しく飛び回られる業務だからこそ、

業務の負担軽減・効率化がより必須であり、多様なツールを使用するスキルの重要性を改めて認識しました。

最後に、この熊本という土地で、管理栄養士として、自身で会社を立ち上げ、日々奮闘し活躍されている中村氏より、熱意のある事業内容をお聞きし、管理栄養士・栄養士の領域を超えた発想や、多様な展開が可能なことを知り、改めて食のプロフェッショナルの面白さを感じました。

◇グループワーク テーマ『あなたの栄養指導料はいくらですか？』

3名の講師より活動紹介があった後、参加者同士でのグループワークがありました。

どのようなことに悩み、どのようなことを考え、今後についての取り組みなど、参加者それぞれの真剣な想いを聞くことができ、また意見交換をすることができました。

参加者の発言で共通していたことは、現状の自分自身のスキルアップの必要性でした。スキルや立場や経験はそれぞれ異なりますが、目の前の対象者へ寄り添い、より良い支援をしたいという思いは同じでした。

日々の自己研鑽が、自分自身の自信となり、食のプロフェッショナルとして、対象者に寄り添った支援ができる管理栄養士・栄養士へと繋がっていくことを信じて、さらに同職種・他職種と関わっていきたいと思いました。

今回の参加者は、第1部 18名(会員17名、会員外1名)、第2部 17名(会員16名、学生1名)でした。

今後も、本会の研修会に積極的に参加して、様々な分野を学び、自分の糧にしていきたいと思います！

ご参加いただいた会員のみならず、会員外のみならずに感謝申し上げます。

ありがとうございました。

